

入札説明書等に関する質問回答

No.	質問項目 (タイトル)	資料名	対応箇所						内 容	回 答
			頁	章	節	項	(1)、 (2) など	ア、 イ など		
1	躯体強度チェック	実施方針に関する質問回答	No.1,2						今回機器設置に伴う強度確認・強度補強及び今回荷重による構造チェックが必要とありますが、躯体の劣化は考慮せず既設土木施工図を正として、即ち既設施工図通りの配筋、スラブ厚、強度として構造計算を行うと考えてよいでしょうか。(躯体の劣化診断を行って必要な補強工事をする場合は、劣化程度が不明のため費用算定が困難です。また劣化の程度によっては多大な費用を要します)	お見込みのとおりです。
2	既設躯体の強度について	実施方針に関する質問回答	No.1, No.2						建設当初の建屋施工図等より機器設置床の耐荷重を推定し構造チェックを行い、補強等の可否判断を考えるとよろしいでしょうか。(躯体の経年劣化は配慮しない) 劣化診断は本工事対象外とされます。(劣化状況によっては多大な補修費用の発生が予想されます)	No.1の質問回答をご参照下さい。
3	撤去工事について	実施方針に関する質問回答	No.55, No.56						「やむをえず撤去が不可能な既設機器は残置となりますが……。」とありますが、屋外地中電路における既設ヒューム管及びケーブルも同様の考え方でよろしいですか。(ヒューム管のため経年劣化等で破損しケーブル撤去が出来ない可能性がある。)	お見込みのとおりです。
4	工事期間中の水質保証	実施方針に関する質問回答	No.57						工事期間中の片方系列のみの運転の際の処理水質保証は請負者範囲とありますが、1系列目更新工事の際の既設1系列のみの運転の際は、請負者施工の設備ではありませんので保証範囲外と考えますがよいでしょうか。また、処理水質の保証とは、要求水準書p1に記載の計画放流水質と考えてよいでしょうか。	ここでの保証とは、今回工事の際に、既存施設の運転に支障がないことを求めています。後段については、お見込みのとおりです。
5	基本となる計画	入札説明書	1	1	3				予定価格を算出された基本となる計画や仕様など、具体的な根拠を開示頂けないでしょうか。	開示できません。
6	入札後の異議申し立て	入札説明書	11	7	8				「入札書類の提出後において、入札説明書等や現場等についての不明を理由にして異議を申し立てることはできない」との記述がありますが、開示されている図面等で想定できない状況が発生した場合においては、その時点で協議としていただくようお願い致します。	設計の段階で図面と現場の不一致等が判明した場合は、正と判明した内容に基づき設計図書を作成して下さい。施工時については契約書(案)第24条に基づき対応します。
7	基本的な条件	要求水準書	1	1	1				今回計画の日最大量は16,600m3/日と明記されていますが、時間最大水量(処理水循環水量を含む)をご提示下さい。また、循環水量も個別でご提示下さい。	流入水の時間最大水量は、 $16,600 \div 24 = 692\text{m}^3/\text{時}$ ですが、これに、時間最大循環水量300m3/時を加えて計画して下さい。なお、雨天時の合流下水流入は、施設能力に余裕がある場合に行うものとし、この運転方法は今後10年以内に終了します。(表1-1を修正します。)
8	水処理運転方式	要求水準書	2	1	1				現状、流入希釈法を採用されていますが、日最大計画水量時における希釈水量はいくらと考えれば宜しいでしょうか。	300m3/時とします。
9	水処理運転方式	要求水準書	2	1	1				現在のNo.4最初沈殿池設備は使用されていない模様ですが、設備の不具合などの問題があるためでしょうか。ご教示頂けないでしょうか。	流入水量が少ないため使用していません。
10	水処理運転方式	要求水準書	2	1	1				希釈水は終沈処理水と考えて宜しいでしょうか。また、第一終沈の処理水のみと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	設備の交換と大規模修繕	要求水準書	2	1	1	2		ウ	ここでいう交換とは、消耗部品の交換は対象外と理解してよいでしょうか。また大規模修繕とは、各単品機器固有でメーカー推奨が必要な定期的オーバーホールは対象外と理解してよいでしょうか。(例：ブロワのオーバーホール等)。	お見込みのとおりです。
12	改築更新の基本方針	要求水準書	2	1	2			ア	現有能力とは5,200m3/日の処理能力を確保すると考えて宜しいでしょうか。	現有能力16,600m3/日(2系列分)のうち1系列分を期限を設けて休止することとなりますので、当該休止期間は残り1系列分の能力8,300m3/日を確保して下さい。
13	改築更新の基本方針	要求水準書	2	1	2			ウ	耐用年数は、納入後の維持、管理状態により異なると考えます。保守点検については本事業対象外とし、適正に実施頂けると考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
14	改築更新の基本方針	要求水準書	2	1	2			ウ	標準耐用年数内とは、機器本体としての耐用年数であり、軸受等の消耗部分についてはメーカー推奨による交換をさせていただけるものと考えてよろしいですか。	お見込みのとおりです。
15	改築更新の基本方針	要求水準書	2	1	2			ウ	潤滑油などの消耗品や各装置の部品でメーカー保証寿命が耐用年数より満たないもの(例：フィルターなど定期交換が必要なもの)があります。それらは貴市の費用負担で交換し、装置としての耐用年数を満足させれば良いと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

入札説明書等に関する質問回答

No.	質問項目 (タイトル)	資料名	対応箇所						内 容	回 答
			頁	章	節	項	(1)、 (2) など	ア、 イ など		
16	改築更新の基本方針	要求水準書	2	1	2			ウ	今回対象外である最初沈殿池設備などの更新があった場合に、今回対象となる電気設備などの機能増設や改造などは、貴市負担で実施することを考慮頂いていると考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
17	改築更新の基本方針	要求水準書	2	1	2			ウ	本文章内の「設備」とは、本事業において改築更新となる設備(機器)と考えますが宜しいでしょうか。また、改築更新後に、本事業対象外の既設設備に不具合等が発生した場合の交換や大規模修繕は、事業者負担ではないと考えますが、宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
18	業務範囲の分担	要求水準書	2	1	3	1	(1)	イ	対象施設の設計の「イ 国庫補助金申請図書作成補助」の具体的な業務内容と作成すべき図書内容をご教示願います。	国に提出する補助金交付申請書に添付する工事設計書及び図面の作成となります。なお、設計書は内訳書・明細書程度、図面は主要な配置図・構造図程度です。
19	反応タンク流入ゲート更新	要求水準書	3,11	1	3	3		別紙2	更新対象機器に反応タンク流入ゲートが含まれていますが、反応タンクへの汚水流入を一時的に止めることは可能でしょうか。止水できる場合、どれくらいの時間可能でしょうか。	汚水ポンプの停止可能時間は、8時間程度です。ただし、水処理の安定確保のため、1週間に1回以内とします。
20	反応タンク流入ゲート更新	要求水準書	3,11	1	3	3		別紙2	反応タンク流入ゲートは各系列に4門ありますが、ゲートの更新工事中に運転する側の系列の反応タンクは、1池目のゲートからのみの流入で2～4門目は閉として使用できる(ステップ流入しない)としてよいでしょうか。	工事中は、ステップ流入は不要です。
21	返送汚泥ポンプ更新	要求水準書	3,11	1	3	3		別紙2	返送汚泥ポンプ更新の際に、ポンプピットへの汚泥流入を一時的に止めることは可能でしょうか。止水できる場合はどれくらいの時間可能でしょうか。	8時間程度の停止が可能です。
22	返送汚泥ポンプピット	要求水準書	3,11	1	3	3		別紙2	既設の返送汚泥ポンプピットは、防食塗装が施工されているのでしょうか。防食塗装未施工の場合、今回工事でも施工不要でよいでしょうか。施工済みの場合は今回工事で損傷した箇所のみ補修でよいでしょうか。	防食塗装はしていません。今回工事でも施工不要です。
23	吊上装置の範囲	要求水準書	3,11	1	3	3		別紙2	返送汚泥ポンプ吊上装置、処理水槽機器吊上装置、曝気ブロウ吊上装置の3つが更新対象機器となっていますが、更新対象はチェンブロック等の吊上装置本体であり、レールは含まないという理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
24	窒素・リンの放流水質	要求水準書	4	2	2	反応タンク		五	同等の放流水質とは、同等の流入水質の場合に同等の放流水質という解釈でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
25	反応タンク運転方法	要求水準書	4	2	2	反応タンク		五	現在の運転方法として「嫌気・好気・好気・嫌気」とありますが、通常は最後の槽を嫌気としないと考えますが、なぜ最後の槽を嫌気として運転されているのか詳細を御教示願います。	現在、流入汚水量が少ないため硝化脱窒が過剰に進行し、最後の槽を好気にすると最終沈殿池で汚泥の浮上が起こるため、嫌気として運転しています。
26	最終沈殿池設備	要求水準書	4	2	2			表2-1	返送汚泥ポンプについて、予備を含めて100%返送の設備容量で考えさせていただきますが、よろしいですか。	予備を含めず100%として下さい。
27	反応タンク設置の計装センサー	要求水準書	4	2	2			表2-1	4池目に設置するDO,MLSS,ORP計は、嫌気状態または好気状態いずれにおいて測定するかと考えれば宜しいでしょうか。	両方の状態で測定出来るものとして下さい。
28	最終沈殿池スカム除去	要求水準書	4	2	2	最終沈殿池設備		表2-1	スカム除去ができる設備とありますが、既設設備はスカムスキマがなく鴨による除去をしている御様子です。今回は、鴨ではなく、スカムスキマ等の何らかの機械的なスカム除去装置を設けるという理解でよいでしょうか。また、その場合、現在の第2終沈に設置されている越流部のグレーチングステージ(鴨用?)は設置不要という理解でよいでしょうか。	前段の鴨は、スカムではなくコケ等を除去しています。中段の機械的なスカム除去装置は、設置して下さい。後段のステージは、存置して下さい。
29	砂ろ過設備の仕様	要求水準書	5	2	2	砂ろ過設備		表2-1	マイクロストレーナ等でも可とありますが、要求水質について提示願います。また、現在の砂ろ過設備のろ過設備入口と出口の水質を提示願います。	原水(二次処理水)がBOD20mg/L以下、SS20～30mg/Lの条件下でろ過水のSS濃度を10mg/L以下とします。また、砂ろ過設備入口と出口の水質は計測していません。
30	最終沈殿池設置の汚泥界面計	要求水準書	5	2	2			表2-1	第1終沈は掻寄機との干渉が懸念されるため、第2終沈のみ取付けと考えて宜しいでしょうか。	第1系列の最終沈殿池にも設置して下さい。
31	埋設管	要求水準書	5,16	2	2	配管設備		表2-1	埋設部の更新を含むとありますが、新設配管を屋外配管等で施工し既設埋設管は一部を除き使用しない場合、実施方針に関する質問回答No.29の通り、「支障のない範囲にて既設埋設管の撤去は除外可」ということでよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
32	配管設備更新範囲その1	要求水準書	5,16	2	2	配管設備	別紙4	表2-1	連絡管の更新範囲を示す別紙4では、返送汚泥管は返送汚泥ポンプ～反応タンクの範囲となっていますが、初沈への返送ラインは存在しない又は対象外と理解してよいでしょうか。	初沈への返送ラインは、更新対象です。(別紙4を修正します。)

入札説明書等に関する質問回答

No.	質問項目 (タイトル)	資料名	対応箇所						内 容	回 答
			頁	章	節	項	(1)、 (2) など	ア、 イ など		
33	配管設備更新範囲その2	要求水準書	5,16	2	2	配管設備	別紙4	表2-1	別紙4では、返送汚泥ポンプ～濃縮槽への配管はない、又は対象外と見受けられますが、その理解でよいでしょうか。また対象範囲である初沈汚泥管は、濃縮槽への接続口をそのまま利用する場合は、濃縮槽接続口手前のフランジまでという理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。参考(別紙4を修正します。)
34	配管設備更新範囲その3	要求水準書	5,16	2	2	配管設備	別紙4	表2-1	砂ろ過設備の処理水ポンプの各用途先までの配管は、別紙4に示される連絡管が更新対象であり、各建屋内の末端の利用先までの配管は対象外という理解でよいでしょうか。末端まで範囲の場合、各用途先と必要水量を御教示下さい。	お見込みのとおりです。参考(別紙4を修正します。)
35	配管設備更新範囲その4	要求水準書	5	2	2	配管設備		表2-1	送風機の空気利用先は、反応タンクの曝気用のみでよいですか。既設設備でそれ以外に利用されている場合はその用途先と更新後設備での必要性について御教示下さい。	空気利用先は、反応タンクの曝気用のみです。
36	配管設備更新範囲その5	要求水準書	5	2	2	配管設備	別紙4	表2-1	流入水希釈法で使用している二次処理水を流入水に混合する配管は、別紙4の通り今回更新対象外と理解してよいでしょうか。	お見込みのとおりです。参考(別紙4を修正します。)
37	砂ろ過設備	要求水準書	4	2	2			表2-1	要求性能を150m3/日とありますが、用途先などの詳細をご提示下さい。	散水栓、沈砂池機械洗浄水、汚水ポンプ等軸封水及びガス攪拌プロフ冷却水等です。
38	自家発電設備	要求水準書	5	2	2			表2-1	今回設置する発電装置の運転時間をどの程度想定しておけばよろしいでしょうか	運転時間は12時間とします。
39	中央監視設備	要求水準書	5	2	2			表2-1	南部浄化センターからの遠隔操作は主要機器を対象とし、状態監視は北部浄化センターと同様のものと考えますがよろしいでしょうか	お見込みのとおりです。
40	監視用カメラ	要求水準書	5	2	2			表2-1	監視カメラの監視操作場所は北部浄化センターのみと考えて宜しいでしょうか。	北部浄化センター及び南部浄化センターの双方で監視操作できるようにして下さい。
41	沈砂池ポンプ棟増設建屋	要求水準書	6	2	2			表2-1	増設建屋の建築工事の発注図書一式を開示頂けないでしょうか。(増設建屋内の建築付帯工事の詳細確認のため)	入札参加資格確認を行った代表企業に宛てて、データをCDで送付します。
42	構造計算書	要求水準書	6	2	4	ウ			各建屋、各構造物の現状の構造計算書の開示をお願いします。もしくは、各建屋、各構造物の耐荷重をご提示頂けるものと考えますが、宜しいでしょうか。	資料閲覧により確認して下さい。
43	構造計算書	要求水準書	6	2	4	ウ			構造計算書の提出は、現状の構造計算書もしくは耐荷重をご提示頂いた場合に、現在の耐荷重から超過する機器、設備を設置する各建屋、各構造物に対してのみとしますが宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
44	ユーティリティ	要求水準書	7	3	3	1, 2			本工事期間中に、仮設機械での運転がいくつか必要と想定していますが、仮設設備運転中の電力等のユーティリティ及びその運転管理は貴市殿負担でよいでしょうか。	既存設備以外の仮設設備の運転管理は事業者が行って下さい。また当該仮設設備の運転管理に必要なユーティリティは、電力は事業者、水道水は本市の負担とします。
45	性能保障期間の考え方(瑕疵担保)	要求水準書	8	5	1				「重大な過失により生じた場合は10年間とする」との記載に關しまして、例として、装置あるいは部品が仮に9年後に偶発的故障となった場合には、重大な過失にあらず、瑕疵の対象とはならないと考えますが、宜しいでしょうか。	偶発的故障の原因が故意又は重大な過失により生じたものと認められる場合には、瑕疵の対象とします。ただし、故障の原因が本市の誤操作や不可抗力ではない場合は、要求水準書5.2項に基づく性能保証の対象とします。
46	性能保障期間の考え方	要求水準書	8	5	2	2			性能保障期間は、引渡し後において適切な保守点検の実施が前提にある、と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
47	性能保障期間の考え方	要求水準書	8	5	2	2			引渡し後の保守点検、メンテナンス体制などお客様の考えをご教示頂けないでしょうか。	引渡し時に事業者に提出していただく取扱説明書、運転操作及び保守点検に関する説明書に基づいて取扱い、また運転操作と保守点検を行います。
48	性能保証	要求水準書	8	5	2				性能保証で行う水質保証には、次の場合を除くとしてよいでしょうか。 特殊な排水の流入等による流入水質の大幅な変化、雨天時も含めて計画流入水量を超える場合、 適正な維持管理がされていない場合、 その他不可抗力によるもの	、及び は不可抗力、 は本市の誤操作として取り扱い、性能保証の適用外とします。
49	NO.2汚水ポンプ用電気設備	要求水準書	12				別紙2		No.2汚水ポンプに関連する電気設備は、既設流用と考えて宜しいでしょうか。	対象施設の機械設備更新に伴う電気設備の更新を基本とします。ただし、電気設備は共通設備でもあるため、既設流用が困難な場合も考えられます。従って、既設設備の状況に十分配慮して更新計画の検討をお願いします。

入札説明書等に関する質問回答

No.	質問項目 (タイトル)	資料名	対応箇所					内 容	回 答
			頁	章	節	項	(1)、 (2) など		
50	電気設備撤去機器の考えかた	要求水準書	12				別紙 2	機械設備が更新されない電気配電盤類や監視盤は原則として既設流用として考えて宜しいでしょうか。	No.49の質問回答をご参照ください。また、別紙2「対象機器リスト」に有るものは、既設設備に配慮して更新計画を立ててください。
51	薬注設備コンセント盤	要求水準書	12				別紙 2	薬注設備コンセント盤の現在の使用用途をご教示頂けないでしょうか。	作業用電源盤として使用しています。
52	沈砂池ポンプ棟増設について	要求水準書	14～ 15				別紙 3	電気室と自家発電室を予定されておりますが、各々の設計耐荷重について御教示願います。	資料閲覧により確認して下さい。
53	リスク分担について	実施公告 契約書 (案)						契約書(案)の中でリスク分担についての記載がございますが、これは事業者確定後の契約時に使用するものであり、契約書(案)とされているため、入札前の現時点でのリスクの種類、リスクの内容や負担者など、リスク分担に対するお客様の考え方は、実施方針8ページの記述内容や13ページの別紙1並びに回答頂いた「実施方針に関する質問回答」に基づくと考えて宜しいでしょうか。	リスク分担に関する本市の考え方は、実施方針及び実施方針に関する質問回答のほか、10/15に公表した要求水準書等及び10/22に交付した契約書(案)に示すとおりです。これらを前提として入札書類の作成をお願いします。
54	濃縮槽シクナー							現在、濃縮槽シクナーはお客様で設置されたと思われる配管等の機器を利用しながら、運用されていると思われませんが、目的と現在の運用状況をご教示頂けないでしょうか。	更新対象外です。